

## 明化小学校・明化幼稚園改築基本設計保護者説明会 質疑概要

明化幼稚園保護者説明会（平成30年4月17日（火）午前10時35分～午前11時20分）

参加者数 39名

| 質問  | 回答   |
|---|--|
| 元号が変わるため、西暦表記にした方が良いのではないか。                               | 資料を修正いたします。  |
| 工事を理由にして、学区域の変更は認められるか。                                   | 認められません。   |
| 仮設校舎内は具体的にどのような形になるか、イメージ図等もあるか。教室の大きさ等変更は無いのか。           | 現在は、新校舎の基本設計の段階であるため、仮設校舎内の詳細は決まっておりません。今後、詳細を検討していく中で、説明する機会を設けさせていただきます。<br>また、仮設校舎の普通教室は、概ね現在と同様の大きさとなります。特別教室については、可能な範囲で広さを確保してまいります。 |
| 仮設校舎建設に伴い、園庭はどの程度縮小してしまうのか。こども達の活動に制限は生じるのか。代替案は検討しているのか。 | 仮設校舎の西・南・北側にてスペースを確保いたします。新園舎完成後は、その南側にスペースを確保するとともに、部屋遊びも含め、どのように運営していくか、引き続き園と協議を重ねてまいります。   |
| 園庭が一切使用不可となる期間はないのか。                                      | ありません。全ての工事工程において、可能な範囲で、園庭で遊べるスペースを確保してまいります。   |
| 工事期間中の防犯対策はどのように講じるのか。                                    | 工事エリアには鋼板等で仮囲いを行うとともに、門付近への警備員の配置、防犯カメラの設置等、適切に対策を講じてまいります。  |

明化小学校保護者説明会（平成30年4月21日（土）午前10時30分～12時00分）

参加者数 124名

|                                       |  |
|---------------------------------------|--|
| アスベストを使用している場合、粉塵等の飛散防止対策はどのように講じるのか。 | アスベストの含有状況については、現在、校舎・園舎全体的に調査を行っております。アスベスト含有建材については、作業場内をビニール等で養生し、負圧にするなど、飛散防止対策を徹底した上で除去します。また、事前に区環境部局等と協 |
|---------------------------------------|--|

|  |   |
|--|---|
|  | <p>議し、必要に応じて届出を行い、作業を進めてまいります。</p>  |
| <p>工事期間中に地震等の災害が発生した場合、児童の安全対策はどのように講じるのか。</p>                           | <p>仮設校舎についても、耐震基準に合致した建物を建設してまいります。また、避難計画等につきましては、防災部局、学校等の関係者と協議してまいります。</p>  |
| <p>今の1, 2年生については、仮設建設後、新校舎完成を待たずして卒業ということか。</p>                          | <p>新校舎全体の完成は平成35年10月を予定しておりますが、I期工事において体育館やプール等の施設は完成いたしますので、そちらは利用していただけます。工事工程については、実施設計を進めていく中で、引き続き検討してまいります。</p> |
| <p>校庭の広さはどの程度か、今よりも狭くなるのか。</p>   | <p>総面積については、現在の校庭よりも狭くなる計画となっておりますが、校庭・園庭の一体利用等を想定しながら、利用者にとって使いやすい校庭となるよう引き続き検討してまいります。</p>                          |
| <p>今後の進捗状況について説明会等の予定はあるか。</p>   | <p>改築だよりを発行するなど進捗状況を情報共有するほか、仮設校舎の建設や解体工事前など、適宜説明会を開催してまいります。</p>   |
| <p>仮設校舎利用期間中の防音対策は十分なのか。</p>   | <p>仮設校舎には二重サッシを採用するほか、工事エリアには防音シートや防音パネルを設置するなど、授業への影響が最小限となるよう対応してまいります。</p>   |
| <p>新校舎の普通教室について、想定使用人数は何人か。また、その広さはどうか。</p>                              | <p>1, 2年生は35人学級、3~6年生は40人学級として想定しています。広さについては、現校舎と概ね同等程度の広さを確保し、学年に応じてワークスペースやオープンスペースと隣接させて広く使用できる計画としています。</p>      |
| <p>復元的改築について、アーチ状の廊下のほか、部材の再利用等は計画しているのか。</p>                            | <p>古いタイル、木製建具及び鋳物等を可能な範囲で再利用する計画としています。</p>   |
| <p>北側道路が狭いと感じているが、今回の計画の中で道路幅及び塀の扱いはどうなるのか。</p>                          | <p>塀については、現在とおおむね同様の位置に整備するものとしておりますが、再整備に伴い道路の拡幅等を行う計画はございません。</p>   |
| <p>ステップ3~ステップ6にかけて北側から工事車両の出入りがあるとのことだが、工事期間中の安全対策や警備体制、交通規制等、現時点の想定</p> | <p>工事車両の通行については、生徒・児童の登下校の時間を避ける、警備員を増員するなど、対策を検討してまいります。警備計画についての詳細</p>  |

|  |   |
|--|---|
| を教えてください。  | は、工事業者の決定後、学校も含め協議の上、適切に対策を講じてまいります。  |
| 工事期間中、飼育小屋はどうするのか。   | 仮設の飼育小屋を整備いたします。  |
| 今回の建築計画を拝見すると、非常に規模が大きいため近隣のストレスも大きくなると思われる。工事に伴い発生するリスク等、金銭的な部分も含め、区の方で負担するということを約束してほしい。 | 工事前後で家屋調査を実施し、改築工事が原因で近隣皆様の建物等に問題が生じた場合には、補修等の対応をさせていただきたいと考えております。   |
| 今回の計画では、北側にごみ置き場や給食室等のバックヤード的な機能が集中しているように感じる。特に臭いなどが気になるが、どのように対策を講じるのか。                  | 今回の配置計画については、必要諸室の全体のバランスを踏まえながら計画したものです。給食室の排気計画に関しましては、屋上まで排気ダクトを整備し、近隣の皆様にご迷惑とならない方向に排気する等、今後、実施設計を進めていく中で、近隣の皆様へ最大限配慮した計画を検討してまいります。  |
| 工事期間中の体育や外遊び等については、どのように確保していくのか。  | 工事期間中も体育館が常に使えるため、体育館を利用した体育の授業を想定しております。また、体育館下のピロティのスペースと隣接する校庭部分を一体的に利用することで、こちらにおいても体育の授業が可能となります。授業内容については制限される部分も出てきてしまいますが、今後どのように授業を行っていくか検討してまいります。<br>遊び場については、新校舎のプールに人工芝等を敷設し遊び場として利用可能な計画となっているなど、校内の遊び場も十分活用することも含め、今後、検討してまいります。 |
| 今回示されている工事期間は決定事項か。たとえば予算を十分に確保することで、計画の前倒し等、行える可能性はあるのか。                                  | お示した工期は、現時点での想定でございます。実施設計を進めていく中で、引き続き検討を進めてまいります。   |
| 小学校プールについては、こども園とも共有できるとのことだが、衛生面での対応はどう考えているか。  | 使い方や衛生面での対応については、今後、小学校、幼稚園と協議してまいります。  |
| 仮設校舎への給食搬入経路はどのように計画しているか。天候不良の日も見据えた計画としてい  | 屋根付きの渡り廊下を整備いたします。天候不良の日についても安全に運搬できるよう、引き続き  |

|  |   |
|--|---|
| <p>るのか。</p>  | <p>検討を進めてまいります。</p>   |
| <p>仮設校舎の外壁が薄く、夏は暑く、冬は寒いといった状況になるのではないかと心配だが、何か配慮はしているのか。</p> | <p>仮設校舎外壁については、防音・断熱性能に配慮するとともに、空調設備を諸室に整備することで、快適な教育環境となるよう計画してまいります。</p>  |
| <p>工事期間中の人の出入りが多くなる期間について、不審者対策等、こどもの安全面での対策を教えてください。</p>    | <p>工事エリアについては高さのある仮囲いを設置するほか、工事車両等の出入り口については警備員を適切に配置するなど、児童・園児の生活エリアと工事エリアとを明確に区画いたします。また、現在の校舎と同様、電子錠を整備し、適切に防犯対策を講じてまいります。</p> |